



この NEWS は、中小企業者経営に「役立つ情報」を DBB(株)が各種情報ソースより厳選してお届けしています

PSMC 大衡村工場建設が白紙に

PSMC の工場建設計画が白紙に。この NEWS は流石にビックリしました。期待が大きかっただけに落胆も大きいですね。しかし、まだわかりません。条件闘争の側面も大きいと思います。日本人も海外との交渉では「シタタカ」にならなければと思う、今日この頃です。ドタンバでひっくり返ったりするかも知れません。

中小企業景況調査 (2024.09)

【売上DI (9月)】8月から6.6P上昇で1.6。【売上見通DI (9~11月)】8月から7.1P上昇で1.5。【利益額DI(9月)】(8月から4.2P上昇で0.5。【販売価格DI (9月)】8月から2.3P低下の9.4。【仕入価格DI (9月)】8月から8.6P低下で22.7。【従業員判断DI (9月)】8月から2.4P上昇で14.7。【生産設備判断DI (9月)】8月から▲幅が1.0P拡大で▲6.7。<P=ポイント>公庫/総研 (2024.09.30) 9月中旬調査 (621社)

来月の行事 (11月)

月	日	行事
11	3	文化の日 (振替休日4日)
	15	七五三
	23	勤労感謝の日

11月3日の文化の日は、元明治天皇誕生日です。

太陽光パネル大量廃棄時代

宮城県川崎町の丹野林業建設社は、使用済太陽光パネルを100%リサイクルする事業に乗り出すとの事。2030年代に耐用年数を迎える太陽光パネルが大量に発生するため、リサイクル需要対応する。同社は7月に産業廃棄物処分業の許可を取得。同町支倉地区にある関連会社「県南エコテック」の敷地内に、太陽光パネル専用のリサイクル装置を導入、稼働を開始した。装置は廃ガラスリサイクルなどに取り組む環境保全サービス (岩手県奥州市) が開発した。2024年9月7日河北新報記事



分別処理機械 (幅13.5m、奥行約9m)
パネル60枚/hr 3,500円/枚程度

経営計画・経営改善計画

経営計画は、今後の方向性を定めるために作成する事が多く。主に健全な企業が資金獲得やステークホルダーへの説明等に使われます。

一方、経営改善計画は、主に経営に問題のある会社が、問題の除去や処理、健全化のための改善策を取りまとめ、主に金融機関や債権者、税務当局等に説明するために使われます。

経営計画の書式は自由です。使用目的によって内容が変わります。細かな数値等より、写真や図表を使い、見やすく綺麗に作成するのが一般的です。

一方、経営改善計画書は、窮境の原因、反省とお詫び、窮境改善の方針・対策・スケジュールを明記します。対策によって改善する財務状況を3表 (BS、PL、CF) で示し、借入金返済の確実性を説明する内容とするのが一般的です。

債務者区分

金融機関は金融庁の指導もあり、資金の貸出先である我々事業者を幾つかの区分に分類しています。この区分により、引当額 (万一の事態に備え、行内に貯めておかなければならないお金) が変わります。この区分は、様々な要因で決まります。

例えば、貴方の会社の債権者区分が「正常先」ならば、借入10,000千円の場合、金融機関は行内に30千円のお金を引き当ておく必要があります。こればもし、貴方の会社の債権者区分が「要注意先」に変更した場合、金融機関は行内に3,000~5,000千円を引き当ておく

本 NEWS の配信をご希望の方は、件名に「NEWS 配信希望」と記載し、本文に必要事項 (会社名、担当者名、メールアドレス、連絡先) を記載して、下記アドレス宛にメールして下さい。

【発行者】
経営コンサルタント事務所
ダイナミックビジネスブレイン株式会社

宮城県仙台市泉区将監殿 4-8-2
info@dynamic-bb.com
http://www.dynamic-bb.com



この NEWS は、中小企業者経営に「役立つ情報」を DBB(株)が各種情報ソースより厳選してお届けしています

必要が生じます。

引当金は利息を生みません。如何に低金利時代とは言え、資金確保にコストが掛かっています。貸出先の債務者区分改善は、貸出資金の増加に繋がり、金融機関にとって大きなメリットとなります。

債務者区分	引当率	貸出 10,000 千円の場合
正常先	0.3%	30 千円
要注意先	30-50%	3,000~5,000 千円
破綻懸念先	50-70%	5,000~7,000 千円
実質破綻先	100%	10,000 千円
破綻先	100%	10,000 千円

この事を理解し、経営改善のための協力をお願いすると協力を得られやすくなります。場合によっては「一部債務を放棄しても、貸出先の経営を健全化して貰う方が得」という考え方にもなります。

次回は「借入難易度」の解説を予定しています。

改善（生産技術関係）第 3 回

このコーナーでは、主にモノ作り企業で活用されている改善の考え方をご紹介します。

5W1H	誰が/何を/何時/何処で/何故 / どのように
ムダの排除	Who/What/When/Where/ Why/How
QC7 つ道具	在庫/作り過ぎ/不良/手待ち/加工/動作/運搬
新 QC7 つ道具	グラフ/プレート図/特性要因図/チェックリスト/ヒストグラム/層別/散布図/管理図

おさらいの意味でご確認下さい。

個人情報保護法

個人情報とは、特定の個人を識別できる情報の事で、①氏名・生年月日・性別・住所等の情報。②顔写真、指紋、声紋、虹彩、DNA 等の個人身体情報。③マイナンバー、免許証番号、保険者番号、パスポート番号、電話番号、メールアドレス、アカウント ID 等の個人に割り振られた公的な番号類です。注意すべきは、他の情報と照合することで容易に特定の個人を識別できるようになる情報も個人情報に含まれます。

個人情報の取扱いは、個人情報保護法（個人情報の保護に関する法律）で定められています。

また個人情報の中には、その取扱いに特に配慮すべき情報があります。具体的には人種、信条、社会的身分、病歴、犯罪歴、犯罪被害歴、各種障害事実、健診結果、診療・調剤情報、逮捕歴・処分歴等の情報です。

詳しくはこちら、

<https://www.gov-online.go.jp/useful/article/201703/1.html>

経営お役立ちサイト

経営に役立つサイトをご紹介します。

今回は、以下の 2 サイトです。

特許情報プラットフォーム

<https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>

統計ダッシュボード

<https://dashboard.e-stat.go.jp/graph?screenCode=00010>

仏教を経営に活かす

般若心経というお経をご存じでしょうか。そのお経には「観音菩薩様が悟りの修行において五蘊は全て空（実体が定かでない）だと気付かれ、全ての苦しみから解放された」と書いてあります。五蘊とは、超簡単に言えば肉体と精神の事です。つまり人は肉体を含め、確かなものは何もなく、物事に罣礙（けいがい）＜こだわり＞を持つことで煩惱が生まれるのだそうです。難しい内容ですが我々経営者は経営に拘りを持つ事で悩みが生まれている様に思えます。経営に拘りは必要と思いますが、その拘りは自身が受け止められる煩惱の範囲に収めておく事が肝要な気がします。

編集者より

国は、我々中小企業にエビデンスに基づく経営判断や課題解決を求めています。このエビデンス作りに便利な「RESAS」（リーサス）が最近、便利になった様です。類似の「e-Stat」（総務省運営）と連携し、業種入力で業界動向統計データが自動表示されたり、スマホで利用できるとの事です。

本 NEWS の配信をご希望の方は、件名に「NEWS 配信希望」と記載し、本文に必要事項(会社名、担当者名、メールアドレス、連絡先)を記載して、下記アドレス宛にメールして下さい。

【発行者】

経営コンサルタント事務所
ダイナミックビジネスブレイン株式会社

宮城県仙台市泉区将監殿 4-8-2
info@dynamic-bb.com
<http://www.dynamic-bb.com>